

G1-2022-

基礎能力

試験問題

注意事項

1. 問題は **40 題(45 ページ)**で、解答時間は **2 時間 20 分**です。
2. この問題集は、本試験種目終了後に持ち帰りができます。
3. 本試験種目の途中で退室する場合は、退室時の問題集の持ち帰りはできませんが、希望する方には後ほど渡します。別途試験官の指示に従ってください。なお、試験時間中に、この問題集を切り取ったり、転記したりしないでください。
4. 下欄に受験番号等を記入してください。

第1次試験地	試験の区分	受験番号	氏名
--------	-------	------	----

指示があるまで中を開いてはいけません。

途中で退室する場合………本試験種目終了後の問題集の持ち帰りを

希望しない

【No. 1】 次の文の内容と合致するものとして最も妥当なのはどれか。

人間は、危険や好機到来の兆候を示す異変を読み取るために、常に周囲の状況に注意を払っている。その対象は、自分の行為が周囲の人々から非難の目で見られていないか、子供がいじめられていないか、といった個人的な関心から、勤務先の間人関係や不祥事や業績悪化の兆し、新たなビジネスチャンスの到来、国の政策や予算配分の変化、景気の動向、戦争の勃発、火山活動の活発化といった社会・環境の異変にまで及んでいる。

このように人間が被害を未然に防止するために周囲の状況に関心を持つことを、「環境モニタリング」という。

この環境モニタリング行動は、人間以外の動物にも見られる。たとえばキリンの場合、群が餌を食べている間、数頭の監視役が群の周辺で外敵の襲撃を監視していることが知られている。

人間の環境モニタリング本能を満たすために発達してきたのが、テレビや新聞等のマスコミである。「犬が人間にかみついてもニュースにならないが、人間が犬にかみついたらニュースになる」といわれるように、日常のありきたりの出来事はニュースに取り上げられない。反対に、めったにない変わった出来事ほど、ニュースとしての価値が高い。

価値あるニュースの条件は、①常軌を逸していること、②目立っていること、③感情を沸き立たせること、④論議的となること、⑤タイムリーであること、といわれている。

《中 略》

そして、毎日のニュースは、スキャンダル、犯罪、経済危機、大火災、自然災害といった不幸な出来事を繰り返し報道している。

人間がどんなことに注意を向けるかは、心理学の重要な研究課題である。イギリスの実験心理学者であるバートレットは、この点について、知識構造(スキーマ)との整合性で説明している。

人間は過去の経験や既存知識をスキーマと呼ばれる知識構造として記憶している。新たに得た情報を処理する際には、分類や解釈を用いてその情報を知識構造に組み入れ、知識構造そのものを変化させていく。観察した事象や入手した情報が個人の持つ知識構造からかけ離れていると、驚きや恐怖を覚える。また、生々しい情報は人間の興味をそそり、感情を高揚させ、強烈なイメージを浮かび上がらせる。個人の知識構造からかけ離れた生々しい情報は、より多くの認知的処理を生み、その結果、長く人の記憶に留まる。

1. 人間の環境モニタリングは、被害を未然に防止するために周囲の状況に関心を持つことで、好機到来などを読み取り、利益を得ることを目的とするものである。
2. 人間の環境モニタリング行動と人間以外の動物の環境モニタリング行動の違いは、人間以外の動物だけが本能によりそれを行う点である。
3. めったにない変わった出来事ほど、ニュースとしての価値が高い一方、視聴者の心身に深刻な影響を与え、専門家の支援を必要とする場合もある。
4. ありきたりのニュースに人間が注意を向けないのは、スキーマに存在しない情報はそもそも認知の対象とはならないからである。
5. 人間は、新たに情報を得た際、過去の経験などから成る知識構造を変化させつつ情報を処理しており、個人の知識構造からかけ離れた情報を得た際には、多くの認知的処理を行う。

【No. 2】 次の文の内容と合致するものとして最も妥当なのはどれか。

外国の人々が、漢字のプリントされたTシャツを着ているのを見ると、とても日本人では身につけられないようなことが書かれていることが少なくない。しかし、日本人が着るローマ字が書かれたTシャツも、ネイティブスピーカーから見れば、顔を赤らめるようなものや、事件に巻き込まれかねないような内容のものが多いと聞く。もともと日本人は、早くから横文字で看板を書くことを好み、江戸時代のうちにそれに対する禁令まで出されたという。互いに読めない文字に不思議さと憧れを感じているわけで、その内容や機能性よりも雰囲気だけを楽しもうとする意識が透けて見える。いわゆる片仮名ことばの隆盛とも、根底を同じくしているのではなかろうか。

しかし意味は分からないが文字の醸し出す雰囲気だけを楽しむことは、こと漢字の場合には、本来持ち合わせていた語を表すための表意性が失われてきたことにつながるのではなかろうか。漢字を固定したものととらえ、何かで決められた漢字を「答え」としてたくさん覚えたり、パズルにして楽しむといったことによる空前の「漢字ブーム」が到来していると言われて久しい。日本語への関心もマスメディアを通じて高まってきた。その一方で、本を読まなくなり、文字離れが加速しているという。漢字を文脈から切り離し、一つの「正解」だけを知っているかどうかにとどまっていられないだろうか。漢字のイメージ偏重が、それらの行き着く果てではないことを望みたい。

《中 略》

日本の文字は、中国をはじめとする世界の文字のいわば鉱脈の中から、日本人が日本語を書くためにふさわしい形を求めて、足りないものを造って補い、余分なものを切り捨てるなどして彫琢してきたものである。その字体も省略と整理を施しつつ、意味も日本語に適応するように調整しながら磨き上げてきたものである。むろん日本語自体も変化し続けたが、文字についてもそれに対応する工夫がまた先人たちによって重ねられてきたからこそ、今に至るまで残り、日々日本の文章にちりばめられているのである。その生命力の根源は、ことばを適切に書き表そうとする漢字の持つ意外なほど柔軟な対応性である。よくもあしくも個々人、地域、社会という多様性を生み出してきた「根」からも、表記に最も適したものを吸い上げることで表現に幅を与え、枯渇することなく活力のあるものとなってきた。

活字離れや手書きの機会の減少が進む中で、漢字を丸暗記やパズルなど遊びだけの対象にすることは、漢字の特質である表意性さえも忘れさせかねない。漢字を反射的にえられる直感的なイメージだけでとらえることの危うさは、名付けだけにとどまらなくなっている。日本人がみずからの文字についての観察を放棄し、思考を失うときが来れば、また、過去から続く営為をふり返ることもしなければ、的確な選択も創意工夫もなされなくなり、日本の漢字は過去の遺産となるしかないであろう。

1. 日本人はもともと外国の人々よりも文字の雰囲気を楽しもうとする傾向が強いため、漢字の表意性は江戸時代には失われつつあった。
2. 漢字が本来持ち合わせていた表意性が失われていき、丸暗記やパズルの対象とされるようになったことで、活字離れが進んでいった。
3. 日本人は文字に対して、日本語に適応させるために取捨選択を繰り返し、また、変化していく日本語を適切に表記するための工夫をし続けてきた。
4. 漢字の柔軟な表現力を通じて、様々な文化が日本に持ち込まれたため、日本の社会に多様性がもたらされた。
5. 手書きの機会の減少が進む中で、漢字を正しく書くことのできない日本人が更に増え続ければ、将来的に漢字は廃れるだろう。

【No. 3】 次の文の内容と合致するものとして最も妥当なのはどれか。

私たちの社会は、専門知に基づいた無数の仕組みによって成立しています。自動車は、材料工学（アルミ、ガラス、ゴム等々）、熱力学、電子工学といったたくさんの専門技術の組み合わせです。いったん独自の分野（土俵）が別々に構築され、それぞれの場所で知識が発展し、自動車という製品においてそれらを再度組み合わせるわけです。

社会についても同様ですが、やっかいなのはこの組み合わせ方が自動車のようきっちり隙間なくなされているのではなく、かなりの「緩さ」を含んでいることにあります。もちろん自動車のような精密機械においても多少の緩みが入り込む余地はあります。だからこそ故障や事故が稀に起こるのです。ただ、多くの場合には機械は問題なく動くものです。それは、動作テストをし、うまくいかない場合には一旦止めてから検査するなど、観察と検証をすることが容易だからです。

これに対して社会では、そうはいきません。たとえば、政治と経済のつながりは、きっちりとした完全なものではありません。この「つながりの緩さ」があるからこそ、金融システムが政治その他の影響でうまく機能しなかったり、少子化に歯止めをかけようとして導入した政策が裏目に出たり、といったことがふつうに起こるのです。

もう一度確認しましょう。社会は、知識や専門システムの組み合わせでできています。そしてその組み合わせ方には、緩みが入り込みます。繰り返しになりますが、この「緩さ」という言葉も、社会の成り立ちについて知る上できわめて重要な概念です。

ただ、学問にもいろいろなものがあります。ふつうは、経済学のように現実の対象とかなり距離をとった土俵を持っているものです。つまり、いろんな専門知の土俵がいろんなところにあって、これが学問分野の独自性となっています。

他方で、学問分野を特徴づけるもう一つ重要なポイントがあります。しかもこのポイントは、これまであまり論じられてこなかったものです。すなわち、対象との距離も学問によって異なっている、ということです。

社会学は経済学に比べれば専門化の度合いが小さい、と述べました。私は、社会学の特徴の一つはここにあるのではないかと考えます。そして社会学の意義を伝えることの難しさも、ここにあるのだと思っています。なにしろ、一般の方が学問に期待するのは専門的な知識ですから。

社会学は、心理学や経済学といった近隣分野の学問と比べると、自分の土俵のようなものをはっきりと備えていません。いえ、正確に言えば、土俵を自前で作らないところが社会学の強みであるし、またそうであるべきなのです。

1. 無数の専門知が発達した社会では、工学などの専門知に社会学や心理学などの専門知を組み合わせることで、隙間のない、精緻な製品が作られるようになっている。
2. 社会学という学問には、独自の分野をはっきりと備えていないようにみられる特徴があり、一般の人々が期待する学問とは違うところがある。
3. 少子化対策などを進める上で、「つながりの緩さ」が問題となり政策がうまく機能しなかったことがあるため、精密機械の分野を見習って、観察と検証の過程を少しでも増やすべきである。
4. 社会の成り立ちに伴って様々な「緩さ」が生じる中で、経済学や心理学はこの「緩さ」をなくすための学問である一方、社会学はこの「緩さ」を観察する学問である。
5. 社会学は、学問の対象が漠然としている上、現実の現象から距離を置いているため、自由度が高い学問と思われがちである。

【No. 4】 次の文の内容と合致するものとして最も妥当なのはどれか。

台所は、ヒトが、植物や動物を、みずからの胃や腸で消化しやすいように、火と水と刃物を用いて形態を変化させる場所である。田畑、牧場、畜舎、漁場、森林とならんで、ヒトが他の生物を制圧する主戦場にほかならない。刻々と複雑な化学的および物理的变化を遂げる植物や動物をまえに、ヒトは、別の動植物やその加工品を加えることで、味覚を刺激する消化しやすい食べものを作り上げる。無数の変数の存在するこの技術は、各家庭、各共同体で、代々、口頭で伝承されてきた。

この技術は、^{コックホク}調理術と呼ばれ、しばしば別の^{クンスト}芸術と並び称されることもある。つまり、生活と美の交点に位置するものでもあるのだ。視覚、嗅覚、味覚、聴覚、触覚という五感に快樂をもたらす調理術が美学的な課題であることは、なかなか意識されにくいだが、けっして看過できないだろう。だが、調理は、絵画や音楽のように、数カ月、場合によっては数年かけて完成され、それから半永久的に鑑賞される芸術ではなく、一日二回から三回「製作」されては、すぐに消費される、反復の多い「芸術」であった。それゆえ、口伝の媒体となった共同体と家族のタガが産業の発展によって徐々にゆるみはじめ、文字社会が社会の隅々まで普及しはじめたとき、調理術のマニュアルであるレシピと、それをまとめたレシピ集が登場するのは、きわめて自然な流れだったといえよう。

レシピは、人間の食欲を満たすために、自然から口に至る食の旅の最終段階で自然を制圧する——もっと言えば自然を消化する方法について書かれた食の設計図である。レシピに各食材の種類と量や火にかける時間を記すことによって、測定不可能な調理という芸術世界を、文字と数字で再現したものの、もちろんレシピだけでは、依然としてその世界の深遠さは表現できるものではなかった。

この深遠さを表現するために、さまざまな科学者が実験し、考察を重ねた。化学者のリービッヒは、肉のエキスを抽出する過程で、うまみの成分が一定の化学物質に由来することを突き止めた。そこから、食は、化学式によっても表現されるようになる。調理術の世界において、栄養学が徐々に幅を利かせるようになっていくのである。

とくに栄養学は、ビタミンという物質に並々ならぬ執着をみせた。体の調整にとって必要不可欠なビタミンの摂取は、ビタミンが不足する患者たちの治療にきわめて有効であり、そのことは必然的に肉食文化が栄える近代世界の住人にとっても朗報であったことは間違いない。食を偏った方向へと進めていく産業社会の力に直面した栄養学は、栄養素のバランスを考えよ、と訴え、それに抗おうとすることさえ可能であっただろう。この意味で、栄養学は、自然とのつながりを調理の芸術家たちに再び意識させるきわめて意義深いものであった。化学物質は、自然と人間が否応なくつながっていることを突き付けるための説明道具としては、極めて有効なものだからである。

1. ヒトは、刻々と変化を遂げる動植物を制圧するために台所を作り上げたが、こうした歴史的背景ゆえに、台所は、無駄な装飾が排除された調理のためだけの空間となった。
2. 調理は、半永久的に鑑賞される絵画や音楽とは異なり、完成物がすぐに消費されてしまう「芸術」であるが、それゆえに、身近な「芸術」として親しまれてきた。
3. 口伝により受け継がれてきた調理術は、次第にレシピ集にまとめられるようになったが、レシピだけでは、測定不可能な調理という芸術世界の深遠さを表現することはできなかった。
4. レシピ集の普及に伴い調理への関心が高まった結果、多種多様な調理術の画一的な表現が要請されるようになり、こうして注目を集めた栄養学が徐々に幅を利かせるようになった。
5. 栄養学は、自然とのつながりを軽視する産業社会の圧力に抗うために、肉食を離れて栄養素のバランスを保つことが、患者の治療や体の調整に必要不可欠であることを強調した。

【No. 5】 次の と の文の間の A～E を並べ替えて続けると意味の通った文章になるが、その順序として最も妥当なのはどれか。

この国*の国旗の色は、規定では最先端を行っている。赤と緑を光の波長で決めているのだ。ほかに、色彩学的に色調、明度、彩度の色の三要素で決めたり、具体的にインクのパーセントで表示したり、権威ある国際的な色票番号で規定している国旗の例もある。

A：布地や染め方でも違えば天候でも違うし、時間が経つと色が変わるというのもよくあること。

B：赤かオレンジか、で永年にわたって混迷が続いてきたオランダの赤白青の横三色旗も、三色は「国際照明委員会の CIE 表色系」で色刺激値を厳密に決めている。このほかナイジェリア、ケニア、ザンビア、マラウイ、シエラレオネ、レソト、ボツワナ、バルバドス、モルディヴといった英連邦の国々の国旗は、色の三属性を英国色彩標準(British Colour Standard)で「この色」と規定している。また、バングラデシュはインクの掛け合わせの千分率で色を決めている。

C：ところが、ことはそんなに簡単ではない。たとえ色を数値で表示し、それに従って国旗を製作したとしても、物の色が光源で違って見えるのはもちろんだ。極端な例だが、高速道路のトンネルでオレンジ系の照明に照らされると、前に行く真っ赤な新車のスポーツ・カーが途端にくすんだポンコツ車に見えるのはしばしば経験することだ。

D：それでも各国の動きを話すと、すぐ「だから日の丸の色も法制化が必要だ」という声が聞こえてきそうだが、それは短絡的というものだ。

E：だから、数値さえ決めればよいというわけではないし、下手をすると自^じ縄^{じょう}自^じ縛^{じばく}で実際の旗の製作費が高くなってしまふことも考えられる。

たしかに各国が真剣に検討して、自分たちの象徴として一番ふさわしい色を番号で規定したに違いないが、要はそこにおのずから許容範囲というものがあり、特に、他の国旗と併揚するような場合には、過敏になりすぎないようにしたほうがよいのではないだろうか。

(注) *この国：アルジェリアを指す。

1. B→C→A→E→D
2. B→D→E→C→A
3. B→E→D→A→C
4. C→D→B→E→A
5. C→E→D→B→A

【No. 6】 次の文の に当てはまるものとして最も妥当なのはどれか。

思想史、哲学史の専門家たちは、当然、過去の思想家の誰彼を取り上げて研究する。カントの専門家があり、ヘーゲルの専門家がある。それが「学問」というものであるからには、誰もそれに文句を言う人はいない。しかし、そういう専門的研究家たちとは別に、自ら創造的に思索しようとする思想家があつて、この人たちも、研究者とは全然違う目的のために、過去の偉大な哲学者たちの著作を読む。現在の思想文化が、過去の思想的遺産の地盤の上のみ成立しているものである以上、これもまた当然のことだ。こうして現代の創造的思想家たちも、己れの哲学的視座の確立のために、あるいは少なくとも、強烈に独創的な思索のきっかけとなるであろうものを求めて、過去を探る。現代ヨーロッパの思想界ではこの傾向が特に目立つ。それをテキストの「読み」という。過去のテキストの「読み」を出発点として、その基盤の上に思惟の創造性を求めることは、現代西洋哲学の一つの顕著な「戦略」である。

厳密な文献学的方法による古典研究とは違って、こういう人達の古典の読み方は、あるいは多分に恣意的、独断的であるかもしれない。結局は一種の誤読にすぎないでもあろう。だが、このような「誤読」のプロセスを経ることによってこそ、過去の思想家たちは現在に生き返り、彼らの思想は^{はつらつ}潑刺たる今の思想として、新しい生を生きはじめなのだ。ドゥルーズによって「誤読」されたカントやニーチェは、専門家によって文献学的に描き出されたカントやニーチェとはまるで違う。デリダの「戦略的」な解釈空間にたち現われてくるルソーやヘーゲルは、もはや過去の思想家ではない。

西洋思想界のこのような現状に比べれば、東洋思想、東洋哲学の世界は沈滞している、と言わざるを得ない。勿論、研究者の数は多い。現に日本でも無数の専門家たちが、今も昔も変わりなく、東洋思想の貴重な文化的遺産を、^{しし}孜々として研究している。だが、それらの思想文化の遺産を、己れの真に創作的な思惟の原点として、現代という時代の知的要請に応じつつ、生きた形で展開しているといえるような、つまり は、残念ながら我々のまわりには見当たらない。現代日本の知の最前線にある思想家たちが、自分の思索のためのインスピレーションを求めて帰っていく古典は、例えばマルクスでありニーチェでありヘーゲルであつて、東洋哲学の古典ではないのだ。

1. 東洋思想の古典に精通し、それらの真の解釈を「戦略的」に創造する専門家
2. 東洋哲学に伝統的な日常的自然的態度を現代的に再構築せしめんとする思想家
3. ドゥルーズやデリダを創作的に「誤読」し、彼らの遺産を「生きた現代の哲学」として現代日本の知の最前線に蘇らせようとする思想家
4. 西洋の思想的過去を東洋思想のコンテキストの現場に引き出して、その未来的可能性を創造的に探らんとする知の先駆者
5. 東洋哲学の古典を創造的に「誤読」して、そこに己れの思想を打ち建てつつあるような、独創的な思想家

【No. 7】 次の文の内容と合致するものとして最も妥当なのはどれか。

The East African country of Kenya has been at the forefront of the global war on plastic since 2017, when officials outlawed plastic bags. In June 2020, the government upped the ante with a ban on single-use plastics in protected areas. Unfortunately, the preemptive measures have barely made a dent^{*1}. Hundreds of tons of industrial and consumer polymer waste continue to get dumped into landfills daily. However, if 29-year-old Nzambi Matee has her way, the unsightly^{*2} plastic heaps will soon be transformed into colorful bricks^{*3}.

The materials engineer's quest to find a feasible solution to curb plastic pollution began in 2017. She quit her job as a data analyst at a local chemical factory and set up a small lab in her mother's backyard. It took her nine months to produce the first brick and even longer to convince a partner to help build the machinery to make them. But the determined eco-entrepreneur was confident in her idea and did not give up.

She says, "I wanted to use my education in applied physics and materials engineering to do something about the problem of plastic waste pollution. But I was very clear that the solution had to be practical, sustainable, and affordable. The best way to do this was by channeling the waste into the construction/building space and finding the most efficient and affordable material to build homes."

Her company, Gjenge Makers, now hires 112 people and produces over 1,500 bricks a day. The pavers are made using a mix of plastic products — ranging from empty shampoo bottles to buckets to flip-flops^{*4} — that cannot be reprocessed or recycled. The polymer is obtained directly from factories or picked by hired locals from Nairobi's largest landfill, Dandora.

The collected plastic is mixed with sand, heated at very high temperatures, and compressed into bricks that vary in color and thickness. The resulting product is stronger, lighter, and about 30 percent cheaper than concrete bricks. More importantly, it helps repurpose the lowest quality of plastic. "There is that waste they cannot process anymore; they cannot recycle. That is what we get," Matee says.

(注) *1 dent : 効果, 影響 *2 unsightly : 見苦しい

*3 brick : れんが状ブロック *4 flip-flops : ビーチサンダル

1. ケニア政府は、保護地域での使い捨てプラスチック禁止などの措置を講じているが、これらの措置によるプラスチックごみの削減効果は小さい。
2. Matee 氏は、化学工場で得られたデータを活用・分析して、ブロックの製造やブロックを製造する機械に関する研究を行った。
3. Matee 氏は、プラスチックごみの問題を解決し、持続可能な社会を実現するために、応用物理や材料工学の教育を行うことが必要と考えている。
4. Matee 氏の会社で再利用されているシャンプーのボトルなどのプラスチック製品は、これらの製品を製造する工場がごみ処理場に廃棄したものに限定されている。
5. プラスチックごみから作られるブロックの品質は、コンクリート製のブロックより劣るが、より低いコストで生産できることから、その生産量はコンクリート製のブロックを上回っている。

【No. 8】 次の文の内容と合致するものとして最も妥当なのはどれか。

Sipping tea out of a red cup in the courtyard of the Museo Picasso Málaga, Pablo Picasso's grandson Bernard Ruiz-Picasso reflects on how these early influences shaped Picasso's art. Everything about this place is rich with history and sensuality, he says. Civilizations collided on the soil Picasso inhabited: Phoenician, Roman, Jewish, Moorish, Christian, and Spanish. Aromas filled the air. Gesturing to a nearby orange tree, Bernard says Picasso drew inspiration from the color of the fruits, from the violet flowers that drape Spain's jacaranda trees, and from the beige and white stones of Málaga's 11th-century Alcazaba, set into Gibralfaro hill, steps from the museum.

"He kept in his mind all those senses, all those images, all those smells and colors, which nourished and enriched his brain," says Bernard, who established the museum — which opened in 2003 — with his mother, Christine Ruiz-Picasso, fulfilling his grandfather's wish.

Genius is almost always cultivated by parents and teachers who support and nurture the seeds of greatness. Picasso's mother, María Picasso López, prayed for a son and revered^{*1} her firstborn child. "His mother was gaga about him," says Claude Picasso, who is the legal administrator of his father's artistic estate. From the start, young Pablo communicated through art, drawing before he could speak. His first word was "piz," short for *lápiz*, or pencil. Like the composer Mozart, Picasso had a father in the business, José Ruiz Blasco, who was a painter and his son's first teacher. "He was the best student his father ever had," Claude says. Picasso was still a child when his artistry began surpassing that of his father, who may have been "not only astonished but petrified^{*2} by the talent of his son," Bernard says.

Such a mix of awe and fear is not uncommon when it comes to prodigies^{*3}. The Latin *prodigium* carries the connotation^{*4} of something that's unexpected but also "unwelcome and possibly dangerous," says David Henry Feldman, a longtime researcher in the field. Prodigies perform at an advanced adult level before adolescence, playing Ludwig van Beethoven's piano sonatas or doing complex math problems while some of their peers are still learning to jump rope. "It shakes your view of the world," Feldman says.

(注) *¹ *revere* : ~を崇敬する *² *petrify* : 驚きや恐怖ですくませる

*³ *prodigy* : 神童, 天才児 *⁴ *connotation* : 言外の意味, 含意

1. ピカソが晩年を過ごした場所は、裕福なローマ人やスペイン人などの宮廷文化が栄えた土地であり、ピカソが描いた絵画の題材にもなった。
2. 天才には大抵、生まれもった偉大なる才能を支えてくれた親などがいる。ピカソには、彼のために祈ってくれた母親がいた。
3. ピカソは、言葉を話し始めた直後にスケッチを始め、最初に話した言葉はラテン語で鉛筆を意味する言葉だった。
4. ピカソの最初の教師は、作曲家であるモーツァルトに風貌が似た人物だった。また、ピカソの実力がつくにつれて、この教師は自身の指導力が追い付かなくなった。
5. 神童は、同い年の子どもたちと一緒に縄跳びの練習をする一方で、経験を積んだ大人顔負けの高い技能を披露する。

【No. 9】 次の文の内容と合致するものとして最も妥当なのはどれか。

The modern world is currently organised politically into just over 200 nations, many of which are large and all of which enjoy substantial contact with one another. Is a nation the same as a society, and can it be said to have a culture? Ronald P. Rohner explored how best to answer these questions within a modern and changing world. He proposed that the essence of 'culture' lies in the shared way in which individuals interpret what goes on around them. These shared interpretations could cover both individual behaviours and the environment within which those behaviours occur. If you and I agree that a certain gesture indicates friendliness rather than aggression, or if we agree that that gesture is beautiful rather than ugly, we are interpreting the world around us in a similar manner. If those similarities are numerous, you and I can be said to share a culture.

Note that in principle this judgment could be applied at all levels of generality. We could identify the culture of a marriage, a nuclear family, a work team, an entire organisation, or a whole nation. In each case we should need to find a criterion against which to judge how much similarity was required before we could state that it was useful to say that a culture was present rather than absent. Given the various numbers of individuals involved, specifying a standard for consensus may be difficult. In deciding whether a family group had enough consensus to indicate that it had a shared culture, we would probably set the criterion higher than we would when deciding whether a nation has a culture.

1. 現代世界は、現在、政治的に 200 程度の国々に体制化されており、この体制を今後も維持するために、大国どうしがお互いに実質的な接点を保つことが求められている。
2. Rohner 氏は、国家に文化はあるかと問われた際、「文化」の本質に関わるその問いに対し、移り変わる現代世界において、最良の回答を見つけることは難しいと答えた。
3. 自分と相手が、あるジェスチャーを見たとき、それが攻撃的か好意的か判断するよりも、それが美しいか醜いか判断する方が、自分と相手の判断は一致しやすいと考えられる。
4. 自分と相手が、自分たちを取り巻く世界を類似した方法で解釈し、その類似点が多い場合、自分と相手は文化を共有しているといえる。
5. 自分の家族集団内の文化を、その家族集団外の者と共有することは難しく、さらにその者が自分と違う国の家族集団に属する場合、共有することが一層難しくなる。

【No. 10】 次の と の文の間のア～エを並べ替えて続けると意味の通った文章になるが、その順序として最も妥当なのはどれか。

Near the end of a long lunch overlooking tranquil Lake Geneva, a senior vice president at a leading global company confessed to us: “We have a dozen committees on digital transformation; we have digital transformation initiatives; we are going full steam on digital transformation...but no one can explain to me what it actually means.”

ア： But the point the SVP^{*1} was making is that it has become increasingly difficult for a company to translate that answer into an action plan. Computers today can fit in your pocket or on your wrist, and the software applications that run on them increasingly enable the automation of tasks traditionally done by humans (such as managing expenses), the virtualization of hardware, and ever more targeted product and service customization.

イ： What’s more, these apps^{*2} can reach people everywhere: Sensors embedded in devices and interfaces permit the real-time feed of data, allowing even more informed decision making and machine-driven recommendations.

ウ： This is not a new challenge — after all, computers and software have been around for decades and have brought changes both to products and services and to how we make and deliver them.

エ： At a very basic level, the answer is simple: The much-used term simply means adapting an organization’s strategy and structure to capture opportunities enabled by digital technology.

In short, digital technology is no longer in the cordoned-off domain of IT; it is being applied to almost every part of a company’s value chain. Thus it’s entirely understandable that managers struggle to grasp what digital transformation actually means for them in terms of which opportunities to pursue and which initiatives to prioritize.

(注) ^{*1} SVP : senior vice president の略 ^{*2} app : application の略

1. ア→イ→エ→ウ
2. ア→ウ→イ→エ
3. ア→エ→イ→ウ
4. エ→イ→ア→ウ
5. エ→ウ→ア→イ

【No. 11】 次の文の に当てはまるものとして最も妥当なのはどれか。

The pandemic forced us to adapt. We found new ways to work, transcending borders and time zones through video conferencing, online broadcasts, and messaging tools.

《中 略》

How do we translate scaled human connection into tangible productivity? We redefine the idea of a “workplace” and a “meeting” (defined by location and time) with asynchronous*, placeless communication (defined by software that is accessible to all). And we embrace media like video as a primary way to share knowledge and information at work.

Technology has reached the point where mass adoption of video can extend far beyond meetings and events — such that every time we send an email, collaborate on a project, host a training, demo a product or pitch a customer, that interaction is enhanced with engaging, professional-quality video. Video that is then transcribable and searchable, so that the content housed within it can be made accessible across a company.

This allows us to unshackle complex, nuanced ideas from time-bound meetings, so knowledge can spread faster and be retained longer. We can ensure that everyone — no matter where they are or their personal responsibilities — has access to the same information. We can then build culture, promote collaboration and access talent in a truly global and inclusive way, breaking the limitations of “where” and “when” to greatly expand the “who” in our workforce.

For every business planning for the future: .
Imagine how much more efficient and informed we will be when over 1 billion knowledge workers become content creators, able to learn, collaborate and connect, free from the constraints of time and place.

(注) * asynchronous : 同時に起こらない

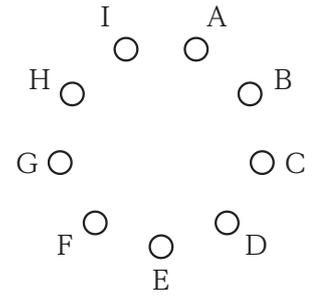
1. it's time to adopt, not just adapt
2. it's time to see this chance as a crisis
3. it's time to break the boundary between office and school
4. it's time to enjoy different cultures
5. it's time to overcome difficulties in human relationship

【No. 12】 あるコーヒーショップは、1週間のうち、月曜日、水曜日、金曜日の3日間営業しており、各営業日には、2種類以上のコーヒー豆を使用したブレンドコーヒーのみを販売している。コーヒー豆にはA～Gの7種類があり、ある曜日に使用したコーヒー豆は、別の曜日には使用されていない。ブレンドコーヒーに使用するコーヒー豆と、3日間の営業日について、次のことが分かっており、各コーヒー豆の良さが打ち消されず、その良さが引き出されるように、この3日間でA～Gの7種類全てのコーヒー豆を使用するとき、Aについて確実にいえることとして最も妥当なのはどれか。

- BとCは、一緒に使用されるとそれぞれの良さが引き出される。
- DとEは、一緒に使用されるとそれぞれの良さが打ち消される。
- Eは、金曜日に販売されるブレンドコーヒーに使用されている。
- Fは、水曜日に販売されるブレンドコーヒーに使用されていない。
- Gは、他の2種類以上と一緒に使用されると、その良さが引き出される。

1. Dと一緒に使用されている。
2. Fとは一緒に使用されていない。
3. 水曜日に販売されるブレンドコーヒーに使用されている。
4. 金曜日に販売されるブレンドコーヒーには使用されていない。
5. 他の2種類と一緒に使用されている。

【No. 13】 図のようにA～Iの9人が中心を向いて円形に並び、次の①、②の順序でサッカーボールのパスをした。



① B, E, Hの3人でパスをした。まず、Bが、E又はHへボールをパスし、ボールを受け取ったE又はHは残りの1人へパスし、それを受け取った者はBへパスした。

② B, E, H以外の6人でパスをした。Bの右隣に位置するAが最初にパスし、A以外の5人が1回ずつボールを受け取った後、最後にAがボールを受け取った。

パスした相手について次のことが分かっているとき、確実にいえることとして最も妥当なのはどれか。

- ①においてBからボールを受け取った者の右隣は、②においてAへパスした者であった。
- ②において、Aからボールを受け取った者とAへパスした者は、隣どうしであった。
- ②において、パスした者とボールを受け取った者は、常に、左右どちらについても2人以上の間隔が空いていた。(例えば、AがB, C, I, Hへパスしたということはなかった。)

1. Cは、Gへパスした。
2. Dは、Aへパスした。
3. Eは、Hへパスした。
4. Fは、Cへパスした。
5. Gは、Dへパスした。

【No. 14】 A～Hの8人が、カウンターに横一列に座って飲み物を飲んでいる。次のことが分かっているとき、確実にいえることとして最も妥当なのはどれか。

- A～Hの8人がそれぞれ飲んでいる飲み物は、紅茶、コーヒー、ジュースのいずれか1種類であり、各飲み物を飲んでいる者の数は、飲み物の種類ごとに全て異なる。
- 隣り合って座っている者どうしは、互いに異なる種類の飲み物を飲んでいる。
- Aは紅茶を飲んでおり、Aとの間に3人を挟んで座っている者はコーヒーを飲んでいる。
- Bはコーヒーを飲んでおり、また、BとCの間には2人が座っている。
- Dと、Dとの間に3人を挟んで座っている者は、異なる種類の飲み物を飲んでいる。
- Eとの間に3人を挟んで座っている者の両隣の者はジュースを飲んでいる。
- 3種類の飲み物のうち、飲んでいる者の数が最も多いのはジュースであり、最も少ないのは紅茶である。

1. Aは、Cの隣に座っている。
2. Cは、ジュースを飲んでいる。
3. AとEの間には、3人が座っている。
4. BとHの間には、3人が座っている。
5. 紅茶を飲んでいる者は、2人である。

【No. 15】 ある動物病院で、受付に向かってA～Eの5人が縦一列に並んでいた。5人は赤、青、黒、白、茶のいずれかの色の服を着て、犬、猫、ウサギ、ハムスター、カメのいずれかの動物を連れていた。5人の並び順、服の色、連れていた動物について、A～Eがそれぞれ次のように発言しているとき、確実にいえることとして最も妥当なのはどれか。

なお、同じ色の服を着ていた者、同じ動物を連れていた者はいずれもいなかったものとし、受付にはA～Eのみが並んでいたものとする。

A：私のすぐ前に並んでいた人は犬を、すぐ後ろに並んでいた人は猫を連れていた。

B：私は一番前に並んでいた。私のすぐ後ろに並んでいた人は白い服を着ていた。

C：一番後ろに並んでいた人は赤い服を着ていた。私は黒い服を着ていた。

D：私のすぐ前に並んでいた人は青い服を着ていた。私はカメを連れていた。

E：私は一番後ろではなかった。

1. Aはハムスターを連れており、すぐ後ろにはCが並んでいた。
2. Bは青い服を着ており、犬を連れていた。
3. Cは前から三番目に並んでおり、猫を連れていた。
4. Dのすぐ前にはEが並んでおり、Eはウサギを連れていた。
5. Eは茶色の服を着ており、Eの2人前にはAが並んでいた。

【No. 16】 作物A～Dを、5年間、区画ア～オの5区画に、毎年、作物Aは2区画、作物B、C、Dはそれぞれ1区画ずつ植えて栽培した。このうち、表のように、一部の区画は栽培した作物が分かっている。

	区画ア	区画イ	区画ウ	区画エ	区画オ
1年目	作物A	作物A	作物B	作物C	作物D
2年目				作物C	
3年目					
4年目		作物A			作物D
5年目	作物A				

作物A～Dは、同じ区画に毎年植え続けると生育が悪くなるため、次の栽培条件がある。

栽培条件

作物A 同じ区画で栽培するためには、1年間空ける必要がある。(例：1年目に栽培した場合、次に栽培できるのは3年目である。)

作物B 同じ区画で栽培するためには、3年間空ける必要がある。

作物C 同じ区画で2年連続して栽培できるが、3年連続して栽培はできない。同じ区画で2年連続して栽培した場合は、その区画で栽培するためには、2年間空ける必要がある。

作物D 同じ区画で栽培するためには、3年間空ける必要がある。ただし、この3年間にその同じ区画で作物Cを栽培した場合は、翌年にその区画で作物Dを栽培できる。

このとき、作物A～Dの栽培に関して確実にいえることとして最も妥当なのはどれか。

ただし、1年目より前の3年間は、区画ア～オの全てで、作物A～Dのいずれも栽培していないものとする。

1. 作物Aは、5年間に2回、区画エで栽培された。
2. 作物Bは、5年間に一度も区画アで栽培されなかった。
3. 作物Cは、5年目に区画イで栽培された。
4. 区画イでは、5年間に一度も作物Dが栽培されなかった。
5. 区画ウでは、5年目に作物Dが栽培された。

【No. 17】 3種類の異なる菓子A, B, Cがあり, 製菓工場で次のようにそれぞれ別に袋詰めされている。

- 菓子Aは, 1個当たり10円であり, 1袋に1個の菓子が入っている。
- 菓子Bは, 1個当たり30円であり, 1袋に決まった個数が入っているが, その数は不明である。
- 菓子Cは, 1個当たり20円であり, 1袋に決まった個数が入っているが, その数は不明である。

これらについて, 次の①と②のような状況が生じた。

- ① 製菓工場は, 顧客に対して菓子A 200袋と菓子B 8袋をまとめて発送した。顧客は, 到着後開封したところ, 菓子AとBの総数は, 300個を超えていた。そこで顧客はこのうち300個の菓子だけ手元に残し, 300個を超えた分の菓子を製菓工場に返送した。返送した菓子は全て菓子Aであった。
- ② 製菓工場は, 顧客に対して菓子A 200袋と菓子C 20袋をまとめて発送した。顧客は, 到着後開封したところ, 菓子AとCの総数は, 300個を超えていた。そこで顧客はこのうち300個の菓子だけ手元に残し, 300個を超えた分の菓子を製菓工場に返送した。返送した菓子は全て菓子Aであった。

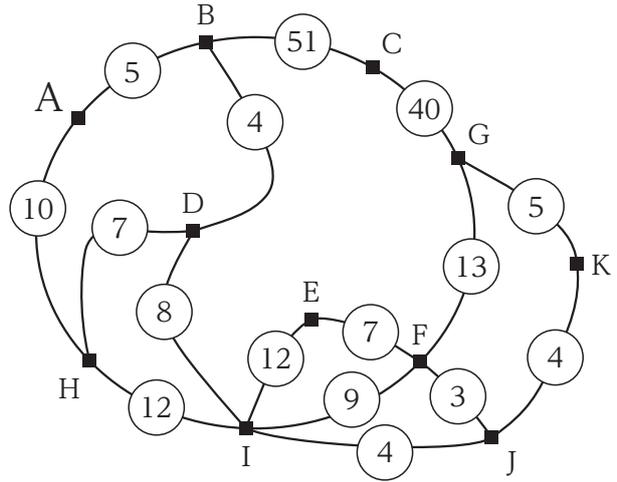
いま, ①で返送された菓子の数が, ②で返送された菓子の数のちょうど3分の1であり, ①で顧客が手元に残した300個の菓子の金額の合計は, ②で顧客が手元に残した300個の菓子の金額の合計より800円高かった。このとき, 菓子B 1袋と菓子C 1袋に入っている菓子の金額の合計はいくらか。

- 1. 520円
- 2. 610円
- 3. 700円
- 4. 790円
- 5. 880円

【No. 18】 図のように、A～Kの各地点を通る道路があり、丸で示された家に荷物を配達することを考える。丸の中の数字は、その家に配達する荷物の個数であり、同じ道路を1回だけ通過し、できるだけ多くの荷物を配達するものとする。

いま、スタート地点とゴール地点をAとするとき、配達できる荷物の個数の最大値はいくらか。

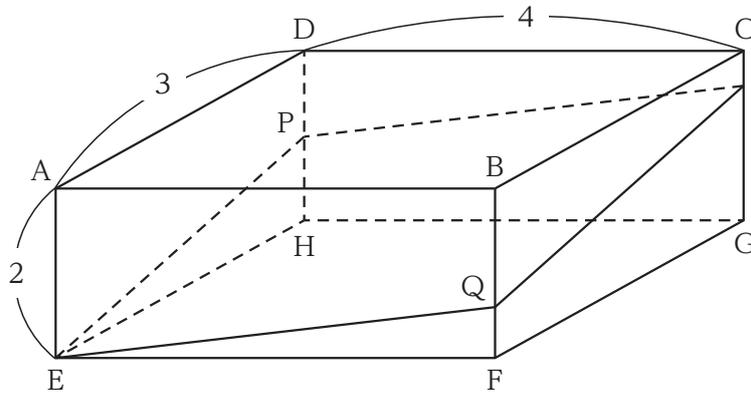
ただし、同じ道路を2回以上通過することはできないが、同じ地点を2回以上通過することはできるものとする。また、全ての荷物の個数は、194個である。



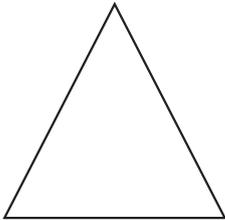
1. 155 個
2. 159 個
3. 165 個
4. 169 個
5. 171 個

【No. 19】 図のような辺の長さが $AB = 4$, $AD = 3$, $AE = 2$ の直方体 $ABCD-EFGH$ がある。

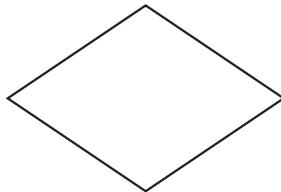
点 P は辺 DH の中点, 点 Q は辺 BF 上(点 B , F を含む)の点となっている。いま, 3 点 E , P , Q を通る平面でこの直方体を切断してできる切断面を考える。次のア~カのうち, 切断面の形状となり得るもののみを含んでいるものとして最も妥当なのはどれか。



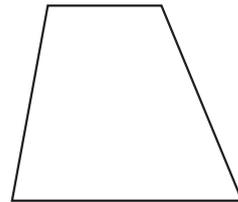
ア



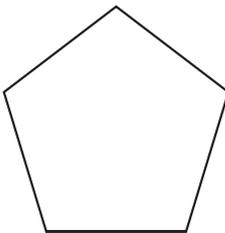
イ



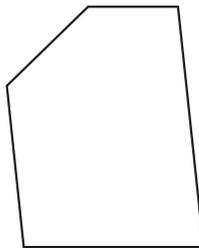
ウ



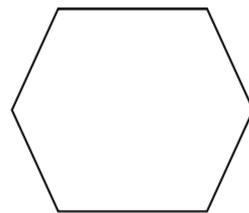
エ



オ



カ



1. ア, ウ
2. ア, エ, カ
3. イ, エ
4. イ, オ, カ
5. ウ, オ

【No. 20】 A村では、ある人が1～12月のいずれかの月に生まれる確率は、ちょうど $\frac{1}{12}$ ずつであるという。A村において4人をランダムに選んだとき、2人以上の誕生日が同じになる確率はいくらか。

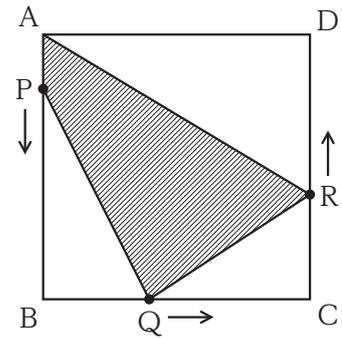
1. $\frac{1}{6}$
2. $\frac{1}{3}$
3. $\frac{19}{56}$
4. $\frac{41}{96}$
5. $\frac{151}{288}$

【No. 21】 流れの速さが秒速0.5 mで一定の川があり、この川の上流地点Aと下流地点Bを、船で一定の速さで往復すると、上りは20分、下りは12分掛かった。いま、船の静水時における速さを1.5倍にして、一定の速さで下流地点Bから上流地点Aまで川を上ると、時間はいくらか掛かるか。

1. 10分
2. 12分
3. 14分
4. 16分
5. 18分

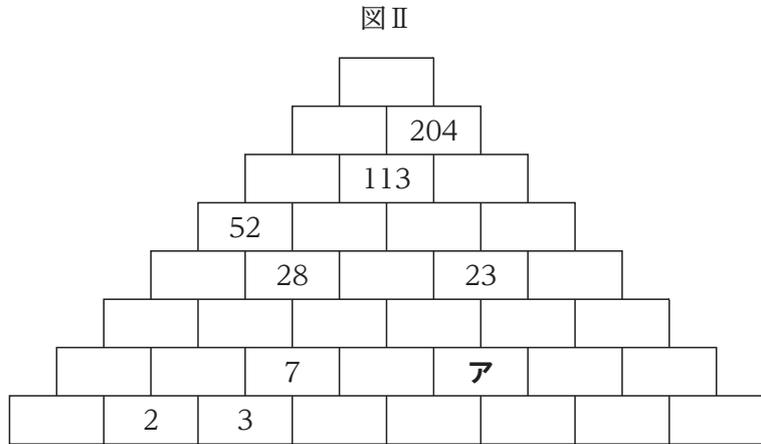
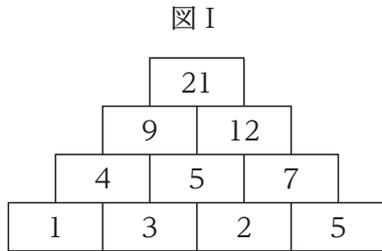
【No. 22】 図のように、一辺の長さが6 cm の正方形の頂点A, B, Cから動点P, Q, Rがそれぞれ同時に出発し、点Pは毎秒1 cm, 点Qと点Rは毎秒2 cm の速さで矢印の向きに辺上を進む。

点P, Q, Rが出発してから3秒後までの間で点A, P, Q, Rによって囲まれる斜線部分の面積の最小値はいくらか。



1. 14 cm^2
2. 15 cm^2
3. 16 cm^2
4. 17 cm^2
5. 18 cm^2

【No. 23】 図 I のように、隣り合った二つの数の和をすぐ上の数とする。この規則に従って数を積み上げたところ、図 II のようになった。図 II において一部の数が分かっているとき、アに当てはまる数はいくらか。



1. 6
2. 7
3. 8
4. 9
5. 10

【No. 24】 5人の生徒が数学の試験を受け、点数が $a_k(k = 1, 2, 3, 4, 5)$ であった。点数が a_3 の生徒の順位を、次の手順1～手順6に従って求める。

ただし、点数の高い順に1位から5位まで順位を付け、点数が同じ生徒が複数いる場合は、同一順位であるものとする。また、指示がない限り、求める手順は手順1～手順6の順に行われるものとする。ここで、 r は、手順の繰り返し中に、順位に関する処理を行うため便宜的に使用される変数である。

- 手順1 $r = 1$ とする。
- 手順2 $k = 1$ とする。
- 手順3 $k \leq 5$ を満たすとき、手順4へ進む。それ以外るとき、手順6へ進む。
- 手順4 点数 a_k について、 とき、 r の値を1だけ増やす。
- 手順5 k の値を1だけ増やし、手順3に戻る。
- 手順6 このときの r の値が、点数が a_3 の生徒の順位である。

このとき、 に当てはまるものとして最も妥当なのはどれか。

1. a_k が a_3 より小さい
2. a_k が a_3 以下となる
3. a_k が a_3 と等しい
4. a_k が a_3 以上となる
5. a_k が a_3 より大きい

【No. 25】 表は、ある地域における6品目の果実の品目別卸売数量及び卸売価格を、ある年度における3か月ごとの推移として示したものである。これから確実にいえることとして最も妥当なのはどれか。

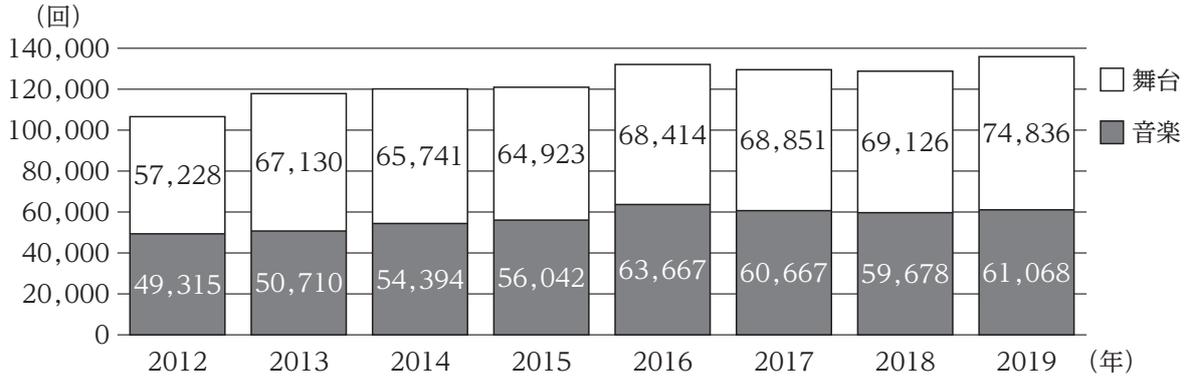
(単位 卸売数量：トン，卸売価格：円/kg)

期 品目	春期(4～6月)		夏期(7～9月)		秋期(10～12月)		冬期(1～3月)	
	卸売数量	卸売価格	卸売数量	卸売価格	卸売数量	卸売価格	卸売数量	卸売価格
みかん	3,295	1,112	21,211	540	239,702	249	82,422	261
りんご	47,226	468	38,424	435	109,501	289	77,744	330
日本なし	39	897	46,281	515	10,199	489	264	287
ぶどう	2,663	1,913	35,414	1,365	12,670	1,517	371	1,140
いちご	27,532	1,065	349	1,951	11,472	2,016	45,895	1,424
すいか	72,358	264	92,062	209	1,326	288	1,880	373

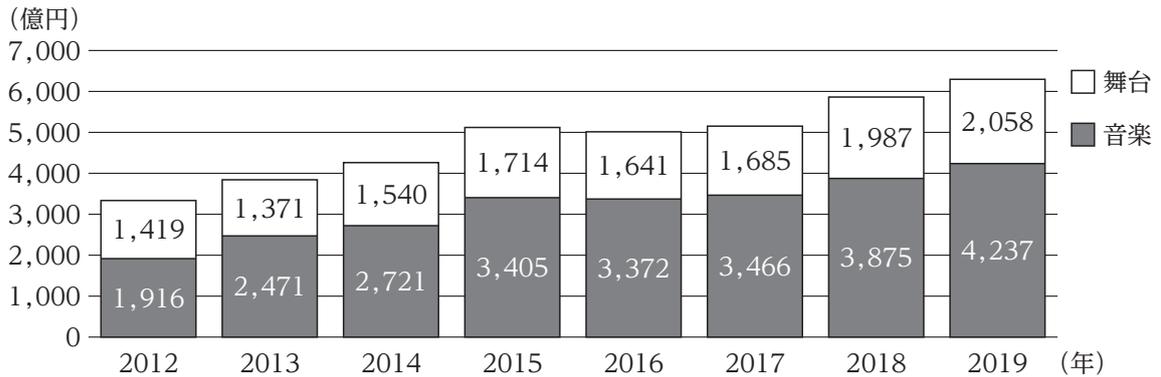
1. 当該年度において、卸売数量が最も大きい期と最も小さい期が連続する品目では、卸売価格が最も高い期と最も低い期も連続している。
2. 各期において6品目の卸売価格を高い順に1位から6位まで順位を付けた場合、四つの期のうち少なくとも1期において、上位3位に入ったことがある品目は、四つである。
3. 各期の「りんご」の卸売数量は、常に全6品目の卸売数量の3割以上である。
4. 夏期と冬期の卸売価額(卸売数量と卸売価格の積)を比べて、大きい方の卸売価額が小さい方の卸売価額の10倍未満となる品目は、二つである。
5. 四つの期のうち、6品目の卸売数量の合計が20万トンを超える期は、2期である。

【No. 26】 図Ⅰ，図Ⅱ，図Ⅲは，ある地域における音楽コンサート(以下「音楽」という。)と舞台パフォーマンス(以下「舞台」という。)の公演回数の推移，音楽と舞台の市場規模の推移，音楽と舞台のジャンル別市場規模構成比をそれぞれ示したものである。これらから確実にいえることとして最も妥当なのはどれか。

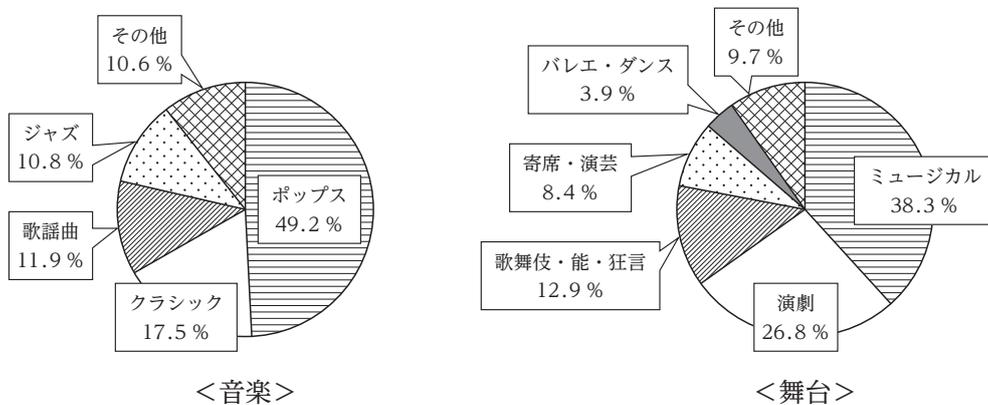
図Ⅰ 音楽と舞台の公演回数の推移(2012～2019年)



図Ⅱ 音楽と舞台の市場規模の推移(2012～2019年)



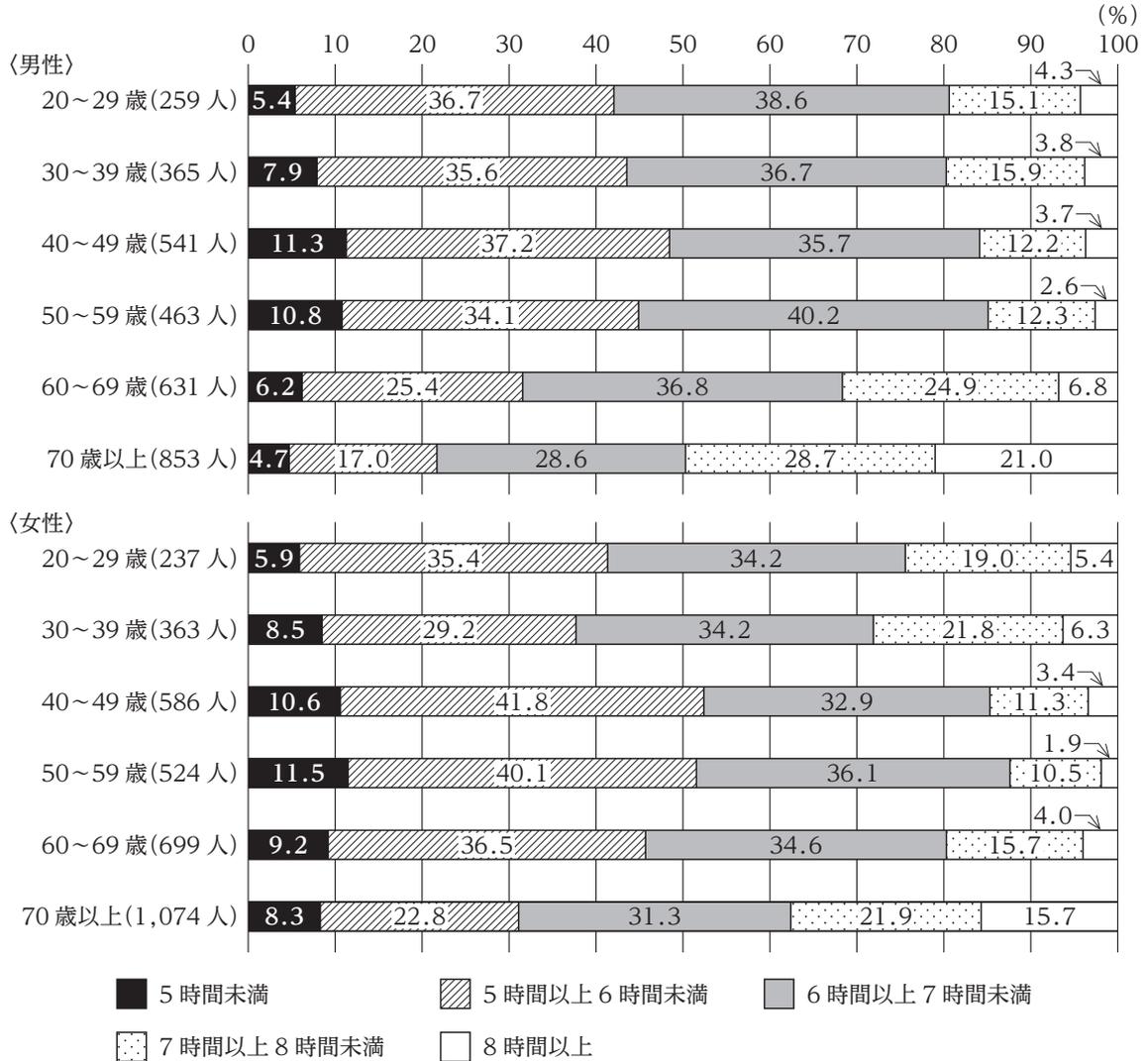
図Ⅲ 音楽と舞台のジャンル別市場規模構成比(2019年)



1. 2013～2019年の「音楽」と「舞台」の合計をみると、公演回数が前年より増加している年では、市場規模も前年より増加している。
2. 2013～2019年の「舞台」の公演回数のうち、対前年増加率が5%を超える年は、1年のみである。
3. 2012年に対する2019年の市場規模の増加率は、「音楽」の方が「舞台」よりも大きい。
4. 2019年についてみると、「ポップス」の市場規模は「ミュージカル」の市場規模の4倍よりも多い。
5. 2019年の「音楽」におけるジャンル別市場規模をみると、「クラシック」の方が「歌謡曲」よりも300億円以上多い。

【No. 27】 図は、20歳以上の人の1日当たりの平均睡眠時間についてのある調査結果を、性別・年齢階級別に示したものである。これから確実にいえることとして最も妥当なのはどれか。

ただし、図中の()内の人数は、各年齢階級の人数を示している。



(注) グラフの数値は四捨五入によるため、割合の合計が100%とならない場合がある。

1. 1日当たりの平均睡眠時間が6時間未満である20歳以上の人の割合は、女性より男性の方が高い。
2. 20～59歳の女性についてみると、1日当たりの平均睡眠時間が6時間以上である人の数は、1,000人未満である。
3. 1日当たりの平均睡眠時間が5時間以上6時間未満である人の数についてみると、70歳以上の男性の数は、60～69歳の女性の数より多い。
4. 女性についてみると、1日当たりの平均睡眠時間が5時間未満である人の割合は、年齢階級が上がるほど高い。
5. 1日当たりの平均睡眠時間が6時間以上7時間未満である人の数が最も多い年齢階級は、男性、女性共に50～59歳である。

【No. 28】 近年の科学技術等に関する記述として最も妥当なのはどれか。

1. 米国では、民間企業による宇宙旅行事業が行われている。2021年には、乗客が宇宙船に搭乗して宇宙空間に到達し、その模様はインターネットで中継された。また、自社で宇宙船を開発し、国際宇宙ステーション(ISS)へ日本人宇宙飛行士を送ったり、乗客を乗せて地球周回ツアーを行ったりした企業がある。
2. 近年、世界では米国のGPSなど、地上からの電波によって位置情報を計算する「衛星測位システム」が実用化されている。しかし、2021年現在、我が国は同様のシステムを保有していないため、新たに「きらめき」を開発することとなった。「きらめき」は、測位の誤差が数メートルであり、GPSの情報で補完することで、自動車の運転支援などへの適用が期待されている。
3. IoTとは、Information of Technologyの略称であり、インターネット上に公開されたプログラムを基に有志がソフトウェアを作り上げるための枠組みのことである。大量の知識データに対して、高度な推論を的確に行うことを目指す人工知能(AI)の対義語として用いられている。この枠組みを用いて、新型コロナウイルス接触確認アプリが開発された。
4. 2020年、スーパーコンピュータの計算速度世界ランキングにおいて、前回まで1位であった我が国の「地球シミュレータ」が、1位の中国、2位の米国、3位のドイツに次いで4位となった。この結果を受けて、これまで我が国独自で行う予定であった次世代のスーパーコンピュータ「京」の開発を、国際共同開発に移行する方針が打ち出された。
5. 近年、各種の技術革新により膨大なデータの収集、管理等を行うシステムを開発する「データサイエンティスト」という職種が求められるようになった。これを受けて、2021年、デジタル庁は、情報通信業を営む事業者に対して、政令で定める規模の事業所ごとにデータサイエンティストを置き、その者にソフトウェアの品質管理を行わせることとした。

【No. 29】 近年の我が国の教育等に関する記述として最も妥当なのはどれか。

1. 2019年、幼児教育・保育の無償化が開始され、住民税非課税世帯であるか否かを問わず、0歳から5歳までの全ての子どもたちを対象に、幼稚園、保育所、認定こども園などの利用料が全額無償化された。一方、認可外保育施設については、0歳から5歳までの全ての子どもたちが無償化の対象外となった。
2. 従前、小学校では学級担任が全教科を教える学級担任制が採られていたが、2021年、授業の質の向上などを目的に、教科ごとに専門性をもった教員が教える教科担任制を採ることが、小学校の全学年において義務付けられた。また、特定教科については、実務の経験を5年以上有した実務家教員が授業を担当することが義務付けられた。
3. 2021年、文部科学省は新たに「GIGAスクール構想」を打ち出し、小中学校における1クラス1台端末の実現と校内通信ネットワークの整備に向けた取組を開始した。これによってオンライン授業の環境整備を進める狙いがあるが、全国の公立小中学校における端末の整備率は2021年7月末時点で約60%にとどまっており、文部科学省は更なる普及に努めている。
4. 教科・科目構成の見直し等が行われた最新の高等学校学習指導要領が、2022年度から順次実施されることとなった。同指導要領では、地理歴史については必修科目として「地理総合」と「歴史総合」が、公民については必修科目として「公共」がそれぞれ新設され、さらに、情報についてはプログラミングやデータベースの基礎等の内容を含む「情報Ⅰ」が必修科目として設けられている。
5. 近年、STEM教育が注目を集めている。STEMとは、Statistics(統計学)、Technology(技術)、Ecology(生態学)、Medicine(医学)の頭文字を取ったものであり、STEM教育は、科学技術に特化した人材の育成を目的としている。我が国では、STEM教育の促進のため、中学校において理科と数学を総合的に学習する「理数探究」が選択教科として設けられている。

【No. 30】 近年の我が国の社会に関する記述として最も妥当なのはどれか。

1. フリーランスの立場で、インターネットを利用してその都度、単発又は短期の仕事を受注するという働き方や、これによって成り立つ経済の仕組みを「シェアリングエコノミー」という。これに対して、テレワークを通じて顧客から継続的に業務を請け負う個人事業主のことを「ギグワーカー」といい、安定した雇用形態の一つとして注目されている。
2. 「巣ごもり消費」とは、インターネット通販などによる、外出が困難な環境下で家の中で生活するための必要最低限な消費を指し、新型コロナウイルス感染症拡大による外出自粛に伴い、初めて使われるようになった。巣ごもり消費の影響の例として、2020年の百貨店及び家電大型専門店の販売額が前年を下回ったことが挙げられる。
3. 近年、「お試し無料」、「初回〇円」などをうたい、実際は定期購入を条件とした契約を締結させるといった、定期購入に関する消費生活相談件数が増加している。これを受けて、2021年、詐欺的な定期購入の取引に対する厳罰化などが盛り込まれた、特定商取引法の改正法が成立した。
4. 新型コロナウイルス感染症拡大による外出自粛に伴い、2020年、我が国の家庭用専用ゲーム機のゲームソフト売上高が、スマートフォン上のゲームアプリのそれを初めて上回った。こうした家庭内でのゲームの利用拡大を受け、国は、18歳未満の子どものゲーム利用を、平日1日に60分、休日は90分以下とするよう保護者に義務付ける方針を打ち出した。
5. 仮想移動体通信事業者(MVNO)とは、移動通信サービスに係る無線局を開設・運用している事業者の通信設備を使用せず、インターネット上の仮想的な通信回線による移動通信サービスを提供する事業者のことである。2020年、国は、MVNOを増やし携帯電話等の利用料金を下げするため、事業に必要な国への届出を廃止し、新規参入を容易にした。

【No. 31】 電気と磁気に関する記述として最も妥当なのはどれか。

1. 金属のように電気をよく通す導体では、イオンなどの全ての構成粒子が自由に動くことによって電気が伝えられる。一方、不導体では、自由に動くことができるのが電子のみであるため、電気を通しにくい。
2. 複数の抵抗を接続して一つの抵抗とみなしたとき、これを合成抵抗という。2個の抵抗を直列に接続したとき、合成抵抗は各抵抗の和となる。2個の抵抗を並列に接続したとき、合成抵抗の逆数は各抵抗の逆数の和となる。
3. 家庭のコンセントから得られる電気は、電圧・電流の向きが一定の直流であり、乾電池から得られる電気は、電圧・電流の向きが周期的に変化する交流である。交流と直流が同じ電力のとき、交流の電圧の最大値と直流の電圧は等しい。
4. 磁石は、N極とS極の二つの磁極をもち、地球上では北を指す磁極をN極という。磁石を分割することで、N極のみ又はS極のみから成る磁石を作ることができ、同じ磁極の間には引力が働き、異なる磁極の間には斥力が働く。
5. 導線に電流を流すと、その周囲に磁場が発生する。十分に長い直線導線に電流を流した場合、磁場は導線と45°をなす方向に発生し、右ねじの進む向きに電流を流すと、右ねじの回る向きと逆方向に磁場ができる。

【No. 32】 化学反応とエネルギーに関する記述として最も妥当なのはどれか。

1. 化学反応の進行に伴って、放出又は吸収されるエネルギーを反応熱という。反応熱には特別な名称をもつものがあり、そのうち、中和熱は、酸と塩基の中和反応によって 1 mol の水が生成するときの反応熱である。
2. 水の状態変化において、固体の水(氷)は、蒸発熱を吸収し、液体の水になる。また、液体の水は、昇華熱を吸収し、気体の水(水蒸気)になる。これらと逆の変化が起こるときは、それぞれ吸収した熱と同じ大きさの熱を放出する。
3. 物質は、それぞれ固有の電気エネルギーをもち、化学反応において、反応物と生成物のもつ電気エネルギーの差が熱エネルギーに変換される。例えば、硫酸は、電池に使用されることで電気エネルギーを発生するが、水を加えると化学反応によって熱エネルギーが発生し、食品を温めるヒートパックに使用されている。
4. C(黒鉛)が燃焼して CO_2 が生成するときを得られる熱は、C が燃焼して CO が生成するときを得られる熱と、CO が燃焼して CO_2 が生成するときを得られる熱の合計よりも、大きい。このように、初めの状態と終わりの状態が同じ場合、反応経路の数が少ないほど生成熱の合計が大きくなることを、ヘスの法則という。
5. 化学反応によって光が放出される現象を光化学反応といい、低エネルギー状態となった物質が高エネルギー状態になるときに光を発する。一方、太陽の光を吸収することによって起こる光合成反応は、光を吸収する反応であるため光化学反応とは呼ばれず、生化学反応に含まれる。

【No. 33】 生物の遺伝情報等に関する記述として最も妥当なのはどれか。

1. 遺伝子の本体である DNA と RNA は、炭素原子を 7 個もつ単糖類のリボースに、アデニンやチミンなどの 6 種類の塩基が結合した化合物である。DNA は、二重らせん構造をとっている。
2. 細胞分裂には、体細胞分裂と減数分裂がある。分化した細胞が増えるときに行う体細胞分裂では、細胞の核には分化に関与する部位の遺伝情報しかなく、その部位の DNA のみが複製され、娘細胞に分配される。
3. 遺伝情報は、DNA から RNA を経てタンパク質へ伝わる流れと、逆にタンパク質から RNA を経て DNA へ伝わる流れがある。このうち、タンパク質から DNA への流れは生物の進化に深く関係しており、これをセントラルドグマという。
4. タンパク質は、環状に並んだアミノ酸が立体構造をとったものであり、生物の形質に関わる物質である。生物種が異なるとタンパク質の合成に必要とされるアミノ酸も異なり、この必要とされるアミノ酸を必須アミノ酸といい、ヒトの場合、グルタミン酸やアルギニンなどがある。
5. DNA の塩基配列の情報を写し取った RNA を mRNA といい、mRNA の三つの塩基が一組となって、特定のひとつのアミノ酸を指定している。このアミノ酸が並び、隣り合うアミノ酸がつながることでタンパク質が合成される。

【No. 34】 江戸時代の産業に関する記述として最も妥当なのはどれか。

1. 店舗を持たずに行商を行う問屋が商業の中心を占めるようになった。問屋仲間の連合組織として江戸や京都に惣が結成され、江戸・京都間の船による荷物輸送を効率化し、さらに流通する商品の独占が図られた。
2. 幕府は、貨幣鑄造権を独占し、銀座・銀座・銭座で、それぞれ金貨・銀貨・銭貨の三貨を鑄造した。三貨の交換比率は幕府によって定められ、変動することはなかった。主に東日本では銀貨が、西日本では金貨が用いられたため、両替商が重要な役割を果たした。
3. 幕府や諸藩は、年貢米の収入を増やすために村の耕地の拡大に努め、海岸地域や湖沼を干拓し、灌漑用水を整備するなどして新田開発を進めた。農具では、より深く耕せる備中鍬や脱穀用の千齒^{せん}抜^{ばき}などが発明され、作業の効率化をもたらした。
4. 網を使用する上方漁法が全国に広まり、各地に漁場が開かれた。網元は多くの漁民を組織し、西廻り航路を運航する菱垣廻船によって海産物を運送した。日本海沿岸では、潮の干満を利用して砂浜に海水を導入する揚浜式塩田による製塩が盛んになった。
5. 幕府の直轄地である伊予の別子、下野の足尾、出羽の尾去沢の銅山などにおける銅の採掘量は17世紀半ばから減少し、代わって豪商が所有する佐渡・生野の金山、石見・伊豆の銀山などで金銀の採掘が盛んになった。

【No. 35】 第二次世界大戦終結後から 1960 年代初頭までの世界に関する記述として最も妥当なのはどれか。

1. ベトナムでは、第二次世界大戦終結後にホーチミンがオランダからの独立を宣言し、ドイツによる占領から解放されたばかりのオランダもこれを受け入れた。その翌年の総選挙では北部で共産党が、南部でベトナム民主党が勝利したため、協議の結果、ベトナムは南北に分かれて独立することとなった。
2. 1950 年代に発足した米国のアイゼンハワー政権は、スペインの植民地であった中南米地域を独立させて米国の経済圏に組み込む「ニューフロンティア」政策を推進した。その結果、シモン・ボリバルによってブラジルが、カストロによってキューバが、それぞれスペインから独立した。
3. ソ連に対して不満を抱いていたチェコスロヴァキアとハンガリーでは、1950 年代にソ連圏からの離脱を図る「プラハの春」などの自由民主化運動が始まった。これに対してソ連のフルシチョフはスターリン批判を行い、これら両国の北大西洋条約機構 (NATO) への加入を認めることを約束して、両国との関係を修復した。
4. 1950 年代にエジプトの政権を掌握したナセルは、アスワン＝ハイダム建設費用援助を米国と英国が撤回したことを受け、ダム建設費用を得るためにスエズ運河の国有化を宣言した。これに対し、英国・フランス・イスラエルがエジプトに侵攻したが、国際世論の非難を受け、これら 3 か国は撤退した。
5. アフリカでは、第二次世界大戦で疲弊したフランスやドイツ、ポルトガル等が植民地の独立を容認する姿勢をとったことから植民地の独立が相次いだ。特に多くの国が独立した 1960 年は、「アフリカの年」と呼ばれる。これらの新たに独立した国々は、バンドン会議でアフリカ統一機構 (OAU) を結成し、アルジェリアやエチオピア等の米国植民地の独立戦争を支援した。

【No. 36】 世界の工業等に関する記述として最も妥当なのはどれか。

1. 工業立地論とは、工業が、輸送費が最小になる場所に立地する可能性について論じるものである。これに従うと、原料重量と製品重量を比較した際に、前者が後者よりも大きい場合は、工業は製品の消費市場に立地しやすい。このような工業を、市場指向型工業という。
2. 生産コストの中で、労働賃金の比重が大きい工業を労働集約型工業といい、例として鉄鋼業が挙げられる。一方、生産活動に専門的な知識や高度な技術を必要とする工業を資本集約型工業といい、例として石油化学工業が挙げられる。
3. 英国南西部から、フランスのルール工業地帯やスイスを経てオーストリアに至るまでの地域は、ブルーバナナと呼ばれる。この地域は第二次世界大戦後にヨーロッパの経済成長を支えたが、第一次石油危機やヨーロッパの統合の進展などを背景として、活力が低下している。
4. 米国では、五大湖沿岸地域で発展していた重工業は 20 世紀後半に停滞したが、現在では再開発が進められている地域もある。その一方で、サンベルトと呼ばれる南部から西部にかけて広がる地域では、先端技術産業が発展しており、企業や人口の集中がみられる。
5. 中国では、主に内陸部に経済特区が設けられ、国内企業が外国企業を抑え急速に成長している。今日では、大量の工業製品を輸出するようになったことで「世界の工場」と呼ばれており、2020 年における名目 GDP は米国と我が国に次ぐ世界第 3 位となっている。

【No. 37】 西洋の思想に関する記述として最も妥当なのはどれか。

1. ピコ=デラ=ミランドラは、『デカメロン』で、人間は、神の意志により、無限の可能性を現実のものにすることができる場所に人間の尊厳があるとして、人間の運命は神によって定められているという新しい人間観を示した。
2. エラスムスは、聖書の研究の傍ら、『神曲』で、理性に基づく人間の生き方を探究し、キリスト教の博愛の精神に基づいて、世界の人々の和合と平和を訴えた。代表的なモラリストである彼の思想は、宗教改革の先駆となるものであった。
3. マキャヴェリは、『君主論』で、君主は、ライオンの強さとキツネの賢さを併せ持って、あらゆる手段を使って人間を統治すべきであると説いた。この主張には、現実に即して人間をありのままに捉えるリアリズムの精神がみられる。
4. トマス=モアは、『ユートピア』で、当時のヨーロッパ社会について、自由で平等であった自然状態が、自由でも平等でもない文明社会に墮落したと批判した。そこで、自然を理想とする考えを「自然に帰れ」という言葉で表し、この理想の方法として、科学的社会主義を提唱した。
5. カルヴァンは、伝統的なローマ=カトリックの立場からプロテスタンティズムを批判し、全ての存在は神の摂理によって定められているとした。また、彼は『エッセー』で、世俗の労働に積極的に宗教的意味を認める新しい職業倫理が、近代の資本主義の成立につながったと論じた。

【No. 38】 次は、日本国憲法が保障する基本的人権に関する記述であるが、A～Dに当てはまるものの組合せとして最も妥当なのはどれか。

日本国憲法は、第3章で基本的人権を保障している。まず、憲法が保障する権利は、大きく自由権、社会権、参政権、に分けることができる。ただし、憲法第13条が保障していると考えられている包括的人権としての幸福追求権、及び憲法第14条の定める法の下での平等は、このような分類にはなじまず、それらと並ぶものとして位置付けられる。

立憲的意味の憲法による人権は、古典的にはの保障を中核にしていた。日本国憲法の人権保障も自由権をその中核としている。自由権は、さらに大きく三つに分けられる。それは、精神の自由、経済の自由、である。これに対し、国家への請求権としての性格を有する社会権は、資本主義経済が発展する中、憲法に規定されるようになり、団結権・団体交渉権・団体行動権の労働三権もこの権利に含まれる。また、参政権は、選挙などによって国政に直接参加する権利のことで、民主主義の実現のために不可欠である。そして、憲法は、その他にも、として、など国家に対して一定の行為を請求する権利を保障している。

A	B	C	D
1. 国務請求権	国家からの自由	人身の自由	国家賠償請求権
2. 国務請求権	国家からの自由	財産権の保障	教育を受ける権利
3. 国務請求権	国家による自由	財産権の保障	環境権
4. 生存権	国家からの自由	財産権の保障	環境権
5. 生存権	国家による自由	人身の自由	国家賠償請求権

【No. 39】 金融の仕組みや働きに関する記述として最も妥当なのはどれか。

1. 流通している貨幣を現金通貨、流通していない貨幣を預金通貨という。現金通貨は、流通規模が預金通貨に比べて大きく、流動性が高いという特徴があり、預金通貨は、当座預金のように預けてから一定期間は引き出せないという特徴がある。
2. 金本位制度とは、通貨価値を米国が保有する金の量と結び付けることで、通貨価値を安定させるものである。この制度は、不況期に通貨量が増大してインフレーションを引き起こしやすいが、1970年代に米国のニクソン大統領が金の交換停止を発表するまで、多くの国で採用されていた。
3. 金融には、銀行などからの借入れによって資金を直接調達する直接金融と、企業が有価証券を発行し金融市場を介して資金を調達する間接金融がある。金融市場には1日で取引が完了する株式市場などを扱う短期金融市場と、1日を越えて取引する手形市場などを扱う長期金融市場がある。
4. 銀行の主要な業務として、預金として資金を預かる預金業務、株式や社債などの発行引受や販売などを行う為替業務がある。また、最後の貸手として、資金繰りが困難になった企業に資金を供給することで信用創造を行い、社会全体としての資源配分が適正になるよう調整している。
5. 通貨制度の中心として金融政策を担うのが中央銀行であり、我が国の中央銀行は日本銀行である。日本銀行は、発券銀行として銀行券を独占的に発行したり、銀行の銀行として市中金融機関に資金を貸し出したりするほか、政府の銀行として国庫金の出納なども行う。

【No. 40】 我が国の内閣と行政に関する記述として最も妥当なのはどれか。

1. 内閣は、衆議院で不信任の決議案が可決され、又は信任の決議案が否決されたときは、それから10日以内に衆議院を解散しなければならない、また、その後直ちに総辞職をしなければならない。
2. 内閣総理大臣は、内閣を代表して議案を国会に提出し、一般国務及び外交関係について国会に報告するが、行政各部を指揮監督する権限はなく、国務大臣がそれぞれ担当する行政部門を指揮監督する。
3. 内閣からある程度独立して活動する合議制の行政機関として独立行政法人がある。それらは、政治的中立性の確保、利害関係の調整、専門知識を必要とする分野などについて各府省に設置され、国家公安委員会、中央労働委員会、教育委員会などが挙げられる。
4. 行政からの独立性を有し、中立の立場で国政や地方行政を調査・勧告したり、住民の苦情の処理などを行ったりする制度をオンブズマン(オンブズパーソン)制度という。1990年代に国の行政機関で導入されたが、2021年末現在において、地方公共団体で導入された例はない。
5. 民間企業の事業に対する許認可等や行政指導に関する手続について定めた、行政手続法が制定されている。また、国家公務員が一定の利益の供与や供応接待を受けた場合に報告・公開することを定めた国家公務員倫理法が制定されている。

G1-2022 基礎能力

正答番号表

No	正答	No	正答
1	5	21	2
2	3	22	2
3	2	23	1
4	3	24	5
5	1	25	4
6	5	26	3
7	1	27	2
8	2	28	1
9	4	29	4
10	5	30	3
11	1	31	2
12	2	32	1
13	4	33	5
14	※	34	3
15	3	35	4
16	3	36	4
17	2	37	3
18	4	38	1
19	5	39	5
20	4	40	5

※No.14の正答について

No.14の問題は、当初、選択肢「2」を正答としていましたが、選択肢「2」が正答ではないことが判明したため、当該問題については、受験者全員が正答したものと取り扱うこととします。